



とちまるショップで買い物を楽しむツアー参加者

るまんちっく村～スカイツリー

道の駅発、初のバスツアー

家族連れら楽しむ

宇都宮

【宇都宮】ファミリーマーズ・フォレストえにしトラベルは24日、新里町の「道の駅」つのみやろまんちっく村」と東京スカイツリータウン内の県アンテナショップ「とちまるショップ」をつなぐバスツアーを実施した。同社によると道の駅からとちまるショップへのバスツアーは県内初。家族連れら42人が参加し楽しんだ。

同トラベルは、両施設を委託運営するファミリーマーズ・フォレストの一部門。道の駅の役割や機能を拡大するとともに、栃木の魅力をより知ってもらおうとツアーを企画した。同道の駅の利用者からの「とちまるショップに行きたいが東京まで行けない」という声にもこたえた。

バスから選択する仕組みで、料金は大人で4千～6500円。当初35人の募集だったが、人気のため定員を増やした。

この日は午前8時に同道の駅を出発。とちまるショップで、レモン牛乳やラスクを購入するなど買い物を楽しんだ。バスで重い物を運べるとあって、陶器「みかも焼」を買い求める人も。

孫2人と妻と参加した岩原町の自営業男性(70)は「自分たちではなかなか東京へ行けないので、いい機会になった。また参加したい」。同トラベルでは「県民でも県産品を一堂に目にする機会は少ないと思う。両施設のファンが増え良かった。今回のツアーを検討し、定期的な実施も考えたい」としている。

(斎藤美和子)